

# 理科室からこんにちは

～ 親子で理科を楽しもう ～

平成 20 年 7 月 15 日



## 自由研究のススメ



さあ、いよいよ夏休み。だらだら過ごしても、一所懸命何かに打ち込んでも同じように時は過ぎていきます。「あ～、今年の夏休みは私はこれをごんばったよ」と言えるなつやすみを過ごしてほしいと思うのは、どこの家庭も同じでしょう。そんなあなたに「自由研究」をおすすめします。

「でも、そんなこと言われても何をやっていいかわからないし～」というあなたに、こんなのはいかが、という提案をしていきたいと思います。

テーマは身近な「？」から始めましょう。なにも大研究をする必要は無いのです。以下に、過去の理科研究発表会で発表された題と研究の動機を紹介します。

### 1 年生 「かたつむりのひみつをさぐれ」

カタツムリが鉛筆の上を歩いている絵を見て、本当にそんなことができるのか、実験してみたくなった。

### 2 年生 「うきしずみのふしぎ」

家の畑でジャガイモほりをし、他の野菜と一緒に洗った際、ジャガイモやニンジンがしずむのに、それよりはるかに大きいタマネギやピーマン等がういて不思議に思った。

### 3 年生 「ミミズはなかま」

お父さんの手伝いで畑に行ったらミミズを見つけました。「ミミズはおいしい土を作るんだよ。」というお父さん。「本当かな?!」と思い、確かめたいと思いました。

### 4 年生 「トビケラの幼虫の巣作り」

トビケラの巣には、砂や石で作るものと落ち葉で作るものがある事を知った。そこで、どのように巣を作るか、巣作りを観察する事にした。

### 5 年生 「自然は何をリサイクルするかな？」

「土にかえるものは、土にかえす」という言葉を聞き、自然はどんなものを分解して土にかえすのか、実験してみることにした。

### 6 年生 「リンゴの色と味を保つための方法」

リンゴの皮をむき放置しておく、全体が茶色っぽく変化する。その変色を防ぐために、塩水につけているのを家で見たとある。このことから「なぜ塩を使うのか」「塩水以外に変色を防ぐ方法は無いのか」などについて疑問に思い、研究に取り組むことにした。

このように、身近な生活に不思議がいっぱい。「これについて調べたいけど……」という場合は、いつでも筆者が相談に乗りますよ。レッツ・自由研究！

裏面に本校の6年生、小林陽介さんが行った自由研究を掲載します。昨年度の夏休みの研究です。参考にしてください。(大曲仙北児童生徒理科研究発表会最優秀賞を受賞)